

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

								担当課	生涯学習課	
①総合計画 政策の柱	市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	②政策名 (基本施策名)	生涯にわたる学習活動を促進する	③取組の 基本方向	「生涯にわたる学習活動を促進する」ため、地域での学習活動を通してまちづくりなどに貢献するための「社会をつくる人づくりの推進」、地域全体で子どもを育成していくための「家庭・地域の教育力の向上」、市民の主体的な生涯学習活動を促進するための「生涯学習活動への支援充実」に、重点的に取り組めます。				④政策目標 (基本施策目標)	子どもから大人まで、市民の誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、意欲をもって地域のための活動に取り組んでいます。

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	社会をつくる人づくりの推進						① 施策の 達成状況	施策指標(単位)						達成率 (%)		
	一人ひとりが人間力を向上させ、よりよい地域社会をつくるために貢献しています。							H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標			
施策目標	一人ひとりが人間力を向上させ、よりよい地域社会をつくるために貢献しています。							実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	142.8%		
施策を取巻く環境	急激な社会環境の変化に伴い、市民のライフスタイルや価値観などが多様化している現代において、地域社会に貢献する人材を育成するために、様々な学習ニーズに対応した魅力ある講座等の企画や家庭、地域、学校、企業等と行政の連携による社会全体での人づくりの取組などが求められている。							全生涯学習センターで開催される講座・事業への延べ参加者数	30,800	31,600	32,400	33,200	34,000			
②市民の 施策満足度	20.5%	④ 施策の 評価	達成度 (単年度目標)	●	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	講座・事業への延べ参加者数は目標値を大幅にクリアしており、達成している。	⑤ 現状 課題の 抽出	ほとんどの事業において、目標値を達成しており、それぞれが施策目標の達成に貢献している。今後も、引き続き子どもたちの自主的な活動を促進する体験活動や読書活動の推進など、内容の充実を進めていくとともに、地域社会に貢献する人材の更なる育成のため、社会人や高齢者を含めたすべての大人に対する成人教育のあり方について検討する必要がある。					
③市民の 施策重要度	55.5%		必要性 (住民・社会ニーズ)	●	増加している	横ばい	減少している	説明	市民が地域で主体的に活動する際の指導者となるべき人材が求められている。							
			効率性 (事務事業の進捗)	●	十分である	不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明	市民の主体的な学習活動が、事業に結びついている。							
			有効性 (政策目標への効果)	●	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	各生涯学習センターの事業は身近な地域社会における人づくりに欠かせないものであり、様々な世代からの多様な学習ニーズに対し、積極的に取り組むことにより目標を超える参加者があったことから、十分な効果を挙げていると思われる。							

3 今後の取組方針

①取組の 考え方	引き続き人づくりの推進を図るために、各種講座事業はもとより、子どもの体験活動や読書活動の推進など、更なる内容の充実を進めていくとともに、成人教育のあり方については、宇都宮市独自の取り組みとして、検討を進めていく。	➡	②政策評価 会議意見	市民一人ひとりの人間力を高めるために、子どもから大人まで幅広い世代が身近な所で学習機会を得て、地域活動に取り組むことは、政策目標の達成において重要な役割を担っている。今後は、地域に貢献できる人づくりに取り組むため、成人教育のあり方の検討、地域人材の交流・活躍の場の提供等も含め、事業内容の充実にも努めること。
-------------	--	---	---------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	成人対象事業 担当課 生涯学習課	概ね18歳以上の市民	S24	講座数	35	33	24,596	18,829	A	継続	生涯学習の成人事業に対するニーズは高いため、多様な市民ニーズや様々な社会情勢に対応した魅力ある講座を今後も開設すると同時に、市民が運営する講座なども取り入れる工夫をすること。また、学んだことを活用する機会や場所の提供に積極的に取り組むこと。
					54	29					
2	青少年対象事業 担当課 生涯学習課	市内小中学生、高校生及び市内に住んでいるか動いている18歳から30歳までの市民	S24	講座数	17	12	2,414	1,699	A	継続	多様化する青少年のライフスタイルや学習ニーズに対応するための必要かつ有効的な事業であり、今後さらに内容の充実を図りながら、より多くの青少年が参加できる学習環境を提供するとともに、協働可能な各種団体との連携についても検討していくこと。
					11	13					
3	子ども情報センター事業 担当課 生涯学習課	主に、市内に住む小中学生	H13	情報誌発行回数	3	3	2,425	2,760	A	継続	子どもたちの自主的な体験活動を促進することで、自ら人間力を高めるために効果的な事業であり、さらに庁内外の情報提供側のニーズも高く施策目標への貢献度も高い。今後も子どもたちが求める情報を充実させ、事業の定着を図ること。
					3	3					
4	人づくりビジョン推進事業 担当課 教育企画課	全市民	H18	地域、企業等出前講座回数	15	20	201	3,518	A	継続	施策目標達成のためには、家庭、地域、学校、企業等と行政の連携が必要不可欠であり、今後も一層の意識啓発を行うこと。また市民主体による人づくりのしくみづくりについては継続的に検討していくとともに、他の人づくり関係事業との連携などによる効果的な事業の実施が必要である。
					10	11					
5	成人式の開催 担当課 生涯学習課	新成人	H13	成人式出席率	74.2	74.2	1,009	1,601	B	継続	新成人の門出を祝うとともに、成人としての権利や義務の自覚を促す「教育的意義」をもった成人式とするため、式典や記念事業の充実を図っていくこと。また、各実施委員会において円滑な成人式の運営ができるように支援すること。
					73.6	73.8					
6	成人式実施委員会交付金 担当課 生涯学習課	各成人式実施委員会	S23	成人式出席率	74.2	74.2	19,559	21,730	B	継続	各中学校区毎の実施委員会方式やホテル・結婚式場での開催など特色ある成人式を開催し、出席率も70%台を維持しているが、今後はより地域性を生かした記念事業を実施し、また、より多くの新成人が企画運営に参画できるように検討すること。また少子化により該当者数は減少傾向にあるが、出席率の向上に努めること。
					73.6	73.8					
7	宇都宮市地域婦人会連絡協議会補助金 担当課 生涯学習課	宇都宮市地域婦人会連絡協議会が実施する事業	S36	県・市主催事業への協力等、地域の奉仕活動	12	12	518	500	B	継続	市の関係各課の事業実施にあたっての協力・支援活動が充実していることや、国・県の地域婦人会連絡協議会の市の窓口としての重要性もある。また本市の成人教育及び青少年教育の推進に寄与する団体であることなどから、施策目標への貢献度も高いため、引き続き補助金を継続すること。
					16	18					
8	宇都宮ユネスコ協会補助金 担当課 生涯学習課	宇都宮ユネスコ協会が実施する事業	S36	ユネスコフォーラム参加者数	-	50	108	108	B	継続	ユネスコ活動については、市民の人権・国際理解の促進に寄与しており、社会をつくる人づくりの推進への貢献度は高い。今後はより活動が活性化するように支援しながら、人権・国際理解教育を推進していくため、補助金を継続すること。
					-	62					
9	あすなる青年教室事業交付金 担当課 生涯学習課	主として中学校特別支援学級を卒業した青年	H16	講座実施回数	21	21	327	327	C	継続	将来にわたり安定した事業運営ができるよう、実施委員会の組織を強化する必要がある。
					21	21					
10	河内ふれあいコンサート交付金 担当課 生涯学習課	一般市民(主に河内地域の市民対象)	H19	ふれあいfes. コンサート開催回数	1	1	4,699	4,645	C	継続	青年が主体となり実行委員会を設置し、河内地区住民を中心とした市民交流の場として、地域活性化に大きく貢献している。今後は市民自らの企画力や運営力を向上させ、幅広い年齢層の市民交流を活性化にして、より良い地域社会作りのための事業とすること。
					0	1					
施策事業費合計							55,856	55,717			